



熊谷市 記者クラブ取材情報

令和元年 6 月 27 日 発表
担当課: 社会教育課
(市史編さん室)

事業の名称等

『熊谷市史 資料編 8 近代・現代 3 (妻沼地域編)』の刊行及び販売

1. 日時

現在販売中

2. 場所

発行: 熊谷市 編集: 熊谷市教育委員会
販売場所: 市役所本庁舎・社会教育課、市立熊谷図書館、江南文化財センター、市史編さん室(市立妻沼展示館内)、須原屋 熊谷店(八木橋内)、戸田書店 熊谷店、めぬま館・お休み処

3. 事業概要

【内容】 このたび、市史編さん事業における『熊谷市史』の 6 冊目として「資料編 8 近代・現代 3 (妻沼地域編)」を刊行し、現在、販売を行っている。

本書は、明治時代から平成の市町合併までの、旧妻沼町の地域に関する歴史資料 約 1,000 点を精選・集成したものである。

<主な掲載項目> 両宜塾の人脈と荻野吟子 / 近代教育の確立 / 大正期の行政、産業と経済 / 道路・橋梁と鉄道敷設 / 戦後の教育改革 / 新妻沼町の誕生 / 高度成長期の町民の暮らし / 合併の実現 ほか

【目的】 古来、大河・利根川のもたらした肥沃な土地柄を活かした農業等の産業が栄えるとともに、妻沼聖天山をはじめとする寺院などの存在を背景として豊かな歴史と文化が展開した旧妻沼町域の近代及び現代について、諸家文書や行政資料、さらに、我が国初の公許登録の女性医師となった荻野吟子の書状等により明らかにし、多くの市民や歴史愛好家に、この地域の歴史や文化を理解していただく一助とする。

【経緯】 本書は、平成 19 年度の市史編さん事業の開始から 12 年目に初めて刊行する近現代に関する巻(他に、同じく資料編の「熊谷地域編」上巻及び下巻、通史編下巻を刊行予定)であり、それぞれの分野の第一人者の編集委員による、新たな知見を加えた資料選定及び解説の執筆により完成を見た。

【効果】 より多くの市民や歴史愛好家に、本市の歴史や文化について興味を抱き、新たな知識を得ていただくとともに、理解を深めていただく契機となることが期待できる。

4. 特徴やPRポイント

- ・ 荻野吟子が記した手紙及び葉書 40 通を掲載しており、そのうちの 12 通が新発表の資料となっている。また、吟子宛の手紙 1 通も新出の資料である。
- ・ 附録として、旧妻沼地域の迅速測図(フランス式彩色図)を収録している。

5. その他

頒布価格: 3,000 円

資料の有無(有 ・ 無)

担当者 大野 幸人、蛭間 健悟

連絡先 048-567-0355

熊谷市史

資料編 8
近代・現代 3
(妻沼地域編)

熊谷市

